

令和4年度第65回東日本学生バドミントン選手権大会 代表者会議資料

令和4年9月5日
北海道学生バドミントン連盟

【審判について】

・団体戦

1日目 9月6日火曜日

1回戦：相互審判（例：MT-1の大学がMT-2の審判、MT-2の大学がMT-1の審判）

2, 3回戦：敗者審判（例：MT-1とMT-2の敗者校がMT-17の審判、男女別）

2日目 9月7日水曜日

準決勝：相互審判（例：MT-29の大学がMT-30の審判、MT-30の大学がMT-29）

決勝：敗者審判（例：MT-29とMT-30の敗退校がMT-31の審判、男女別）

※2日目団体戦関係者（登録選手、審判要員）の男女シングルス1回戦は、WS-95が終了次第、順次コールをする。

・個人戦

2日目 9月7日水曜日

1巡目は4, 5巡目の選手が担当すること。（例：11コートはMS-55とMS-73の大学が審判）

棄権などで審判が不足する場合は6巡目以降の選手に依頼する場合がある。

以降、敗者審判とする。

3日目 9月8日木曜日

1巡目は4巡目の大学が担当すること。（例：1コートはMD-85の大学が審判）

審判が不足する場合は3, 5巡目（MD）の選手に依頼する場合がある。

以降、敗者審判とする。

4日目 9月9日金曜日

1巡目は4, 5巡目の選手が担当すること。（例：1コートはMS-317とMS-337の大学が審判）

棄権などで審判が不足する場合は6巡目以降の選手に依頼する場合がある。

以降、敗者審判とする。

5日目以降

5日目以降に勝ち残っている大学の代表者1名は4日目競技終了後、大会本部にお集まり下さい。

※お願い

入場制限を実施するため、審判要員が不足することが予測されます。その際、大会本部から審判をお願いすることがありますが、ご協力をお願いします。

1巡目の審判については、大学内での入れ替えを認めます。

【入館について】

・朝の入館時、関東地区の大学が1階の検温所、東北・北海道地区の大学が地下1階の検温所を使用すること。

・関東の大学は、1階の検温所が混んでいる場合は、地下1階の検温所を利用すること。

・男子の入館時間は8時5分から、女子の入館時間は8時20分からとする。

・退館時は1階から退館すること。

【1日目の入館について】

・ガイドラインに属するチーム構成員、トレーナー、審判要員のみ入館を認める。

・団体登録選手以外の選手の入館を認めない。

【オーダー用紙提出について】

・オーダー用紙を受け取っていない大学は入館後大会本部まで取りにくること。

・男女1回戦のオーダー提出用紙は8時50分までに大会本部に提出すること。

・2回戦以降は対戦校が決まり、大会本部から連絡する。本部までオーダー用紙を取りに来ること。

・正、副、控えの3枚に捺印し、大会本部に提出すること。大会本部が確認後、控えについては各大学で保管すること。

【消毒について】

・2コート毎に設置している消毒スプレーを用いて、試合終了後アルコールを散布すること。

事前連絡事項や感染対策ガイドラインをしっかりと読み、ご参加ください

以上